



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月12日

上場会社名 株式会社中央製作所 上場取引所 名
コード番号 6846 URL <https://www.chuo-seisakusho.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 後藤 邦之
問合せ先責任者（役職名） 総務部長（氏名） 服部 光生 TEL 052-821-6166
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	2,487	△5.1	△31	—	△23	—	7	△90.9
2025年3月期第3四半期	2,621	3.0	43	—	52	—	82	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	9.78	—
2025年3月期第3四半期	106.93	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	5,649	2,352	41.6
2025年3月期	5,009	2,356	47.0

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 2,352百万円 2025年3月期 2,356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	42.00	42.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				25.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	3,700	△24.3	30	△87.3	30	△87.8	65	△70.6	84.13

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	772,599株	2025年3月期	784,300株
2026年3月期3Q	11,647株	2025年3月期	11,603株
2026年3月期3Q	772,653株	2025年3月期3Q	772,707株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. その他	8
(1) 生産実績	8
(2) 受注実績	8
(3) 販売実績	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間における我が国経済は、年初からの米国の関税率引上げの影響に加えて日中関係悪化並びに円安の進行による物価上昇や景気低迷への懸念が強まる状況が続いていました。一方、世界経済は依然として地政学的リスクが高まる中で成長の鈍化が懸念される状況にありました。

このような経済状況の中で、当社は社内での工程進捗管理を密に行い、売上計画を極力変動させない取組みを行うとともに、部材や購入品などのコストアップ要因を適切に価格に反映させる取組みを推進してまいりましたが、当第3四半期累計期間の受注高は2,982百万円（前年同期比7.2%減）、売上高は2,487百万円（前年同期比5.1%減）となりました。損益については、営業損失31百万円（前年同期は営業利益43百万円）、経常損失23百万円（前年同期は経常利益52百万円）、四半期純利益7百万円（前年同期比90.9%減）と厳しい結果となりました。

今後におきましては、不確実性の高い経済状況が続くと想定されるものの、先行きの設備投資につきましては、人手不足を背景とした省人化や業務効率化に向けた課題解決や、老朽化などを背景とした投資需要は引き続き堅調に推移すると見込まれます。こうしたニーズに対する的確な提案営業を行い、受注・売上の確保に努めてまいります。

以下主なセグメントの業績についてご説明申し上げます。

（電源機器）

電源機器につきましては、電池業界および自動車関連業界などを中心に、様々なニーズにお応えすることで受注確保に取り組んでまいりました。その結果、受注高は1,111百万円（前年同期比7.1%増）、売上高は1,128百万円（前年同期比0.0%減）となりました。

今後につきましては、カーボンニュートラルの実現に寄与するインバータ方式の電源や小型電源の更なる改良を進めるとともに、汎用型電源の拡販に力を入れ、受注・売上の確保に努めてまいります。

（表面処理装置）

表面処理装置につきましては、自動車関連業界、半導体関連業界などを中心に、新規・更新需要および既存装置の改修需要の掘り起こしに注力してまいりましたが、受注高は1,159百万円（前年同期比10.5%減）となりました。売上高は改造修理案件が中心となり706百万円（前年同期比7.5%減）となりました。

今後につきましては、引き続き新規案件の受注確保及びIoT技術を活用した予防保全システムであるCCCS-M（当社製品名）の提案や既存装置の改修提案により受注・売上の確保に努めてまいります。

（電気溶接機）

電気溶接機につきましては、自動車関連業界を中心に新規及び更新需要の掘り起こしに注力してまいりましたが設備投資に対し慎重な姿勢が見られ、受注高は393百万円（前年同期比23.4%減）、売上高は441百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

今後につきましては、新機能を搭載した溶接制御装置であるCK5（当社製品名）の市場投入により、更なる受注・売上の確保に努めてまいります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて5.0%増加し3,940百万円となりました。これは、主として受取手形及び売掛金が233百万円減少したものの、電子記録債権が136百万円、仕掛品が113百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて35.8%増加し1,709百万円となりました。これは、主として有形固定資産が435百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて12.8%増加し5,649百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて16.2%増加し2,664百万円となりました。これは、主として契約負債が483百万円、短期借入金が100百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて75.9%増加し632百万円となりました。これは、主として長期借入金が253百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて24.3%増加し3,297百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて0.2%減少し2,352百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月13日に公表いたしました業績予想値に変更はありません。

記載の業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因により業績予想とは異なる可能性があります。実際の業績に与え得る重要な要因には、当社の事業を取り巻く経済環境、市場動向等が考えられます。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,366,109	1,247,182
受取手形及び売掛金	625,215	391,673
電子記録債権	551,279	687,571
商品及び製品	125,067	91,076
仕掛品	914,665	1,028,569
原材料及び貯蔵品	154,621	145,103
その他	15,608	350,647
貸倒引当金	△1,800	△1,700
流動資産合計	3,750,767	3,940,123
固定資産		
有形固定資産	522,405	958,357
無形固定資産	19,609	8,555
投資その他の資産		
その他	723,477	743,139
貸倒引当金	△6,410	△687
投資その他の資産合計	717,066	742,452
固定資産合計	1,259,081	1,709,365
資産合計	5,009,849	5,649,489
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	196,665	211,686
電子記録債務	358,921	340,098
短期借入金	740,000	840,000
1年内返済予定の長期借入金	-	37,504
未払法人税等	53,334	-
契約負債	513,411	997,021
製品保証引当金	21,579	6,117
その他	409,315	232,064
流動負債合計	2,293,228	2,664,492
固定負債		
長期借入金	-	253,120
退職給付引当金	199,573	197,792
その他	160,358	182,073
固定負債合計	359,932	632,986
負債合計	2,653,161	3,297,478
純資産の部		
株主資本		
資本金	503,000	503,000
資本剰余金	225,585	225,585
利益剰余金	1,476,417	1,451,523
自己株式	△17,076	△17,198
株主資本合計	2,187,926	2,162,910
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	168,761	189,099
評価・換算差額等合計	168,761	189,099
純資産合計	2,356,687	2,352,010
負債純資産合計	5,009,849	5,649,489

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	2,621,723	2,487,280
売上原価	1,823,761	1,807,580
売上総利益	797,962	679,699
販売費及び一般管理費	754,066	711,568
営業利益又は営業損失(△)	43,895	△31,869
営業外収益		
受取利息	1	52
受取配当金	9,155	10,694
スクラップ売却益	2,962	2,458
助成金収入	-	2,439
その他	1,931	2,071
営業外収益合計	14,051	17,716
営業外費用		
支払利息	5,405	9,315
その他	-	15
営業外費用合計	5,405	9,331
経常利益又は経常損失(△)	52,541	△23,483
特別利益		
投資有価証券売却益	38,394	51,238
特別利益合計	38,394	51,238
特別損失		
固定資産処分損	986	3,183
特別損失合計	986	3,183
税引前四半期純利益	89,949	24,571
法人税、住民税及び事業税	8,407	1,408
法人税等調整額	△1,083	15,603
法人税等合計	7,323	17,011
四半期純利益	82,625	7,559

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 損益計算書 計上額 (注3)
	電源機器	表面処理 装置	電気 溶接機	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,129,218	763,881	471,948	2,365,047	256,675	2,621,723	—	2,621,723
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,129,218	763,881	471,948	2,365,047	256,675	2,621,723	—	2,621,723
セグメント利益	298,319	282,924	115,035	696,278	94,035	790,314	△746,418	43,895

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、試験装置、計測器等が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△746,418千円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費等であります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 損益計算書 計上額 (注3)
	電源機器	表面処理 装置	電気 溶接機	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,128,877	706,875	441,277	2,277,030	210,250	2,487,280	—	2,487,280
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1,128,877	706,875	441,277	2,277,030	210,250	2,487,280	—	2,487,280
セグメント利益又は損失(△)	274,179	223,330	76,547	574,058	73,204	647,262	△679,131	△31,869

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、試験装置、計測器等が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△679,131千円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	37,515千円	60,063千円

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期累計年度における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (千円)	前年同四半期比 (%)
電源機器	907,800	△22.7
表面処理装置	936,569	△54.9
電気溶接機	469,122	△3.4
その他	322,545	31.3
合計	2,636,038	△33.8

(注) 金額は、販売価格によっております。

(2) 受注実績

当第3四半期累計年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
電源機器	1,111,081	7.1	830,196	△9.0
表面処理装置	1,159,986	△10.5	1,752,879	△29.9
電気溶接機	393,769	△23.4	145,380	△37.3
その他	318,043	△13.3	342,519	30.3
合計	2,982,880	△7.2	3,070,975	△21.4

(3) 販売実績

当第3四半期累計年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同四半期比 (%)
電源機器	1,128,877	△0.0
表面処理装置	706,875	△7.5
電気溶接機	441,277	△6.5
その他	210,250	△18.1
合計	2,487,280	△5.1